

学校だより

令和6年度 第11号

東京都立小金井特別支援学校 令和7年1月8日



新しい年のごあいさつです

校長 中島 雄佑

皆さま 新年あけまして おめでとうございます

今年も これまでと同様に 御理解と御協力を お願いいたします

子供たちにとっては、例年と同じ期間の冬休みでしたが、働く人たちのほとんどは、例年よりも長い年末年始の休みになったと思います。2学期の終業式の校長の話の中でも触れましたが、「お休みの期間にお家の人と一緒にいる時間が長くなったり、普段会えない人や親戚などの人と会ったりする機会が多くなりますよ。」と、話をしました。そして、「しっかりと挨拶してくださいね。」と、お願いしました。さてさて、どのような休みを過ごされたのでしょうか。始業式では、話したい人も話したくない人も、自分で考えて意思を示してもらいました。今日からは、新たな気持ちで目標をもち、学習を進めていきましょう。

さて、本校は令和7年度の学校予算の決定に向けた事務作業が続いています。お伝えしておりますとおり、令和7年度からは教育課程を大きく見直しています。学校予算もその教育活動を支えるために、例年とは違う見直しが必要となっています。さらには、児童・生徒の本校への入学希望者が増えており、その準備も知恵を絞りながら進めています。普通教室を仕切るなどの教室の使い方、授業の環境や方法なども工夫を凝らしての対応となります。備品や道具も2か所で同時に授業ができるように準備するなども考えていきます。そして、何よりも安全面の確保のための配慮に力を注がなければなりません。既存の環境の中で、最善の策を考えていくことが必要になっています。様々なことはソフトランディングで対応してきましたが、安全に関しては、そうはまいりません。予測と即時対応が基本です。しかし、本校にとって未経験の大人数になります。子供も大人もです。やってみて気付くことも一つや二つではないでしょう。即時対応をこれまで以上に柔軟に実施していくことが必要になると考えています。令和6年度のまとめをしっかり行いながら、改善したり新ルールを導入したりして、令和7年度の準備を進めてまいります。

新しい日常の構築は、まだまだ続きます。一つ一つ丁寧に、皆様にお伝えしながら進めてまいります。ゆっくり丁寧に土台作りを行いながら、安全を最優先に小金井特別支援学校を皆さまと一緒に作っていきたいと考えています。どうぞ、今年もよろしくお願いいたします。